

# 一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問と言います。13人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

## みらい仙台



天賞酒造の板塀 (青葉区)

### 西澤 啓文 議員

**問** 天賞酒造の板塀と天賞苑や東北大学片平キャンパスを残すべく取り組むべき。また、キャンパスの一部を市図書館等に開放はどうかか。

**答** 板塀保存は所有者と協議中で、天賞苑も用地確保に取り組み。キャンパスの保存と開放の提案は、大学での活用策検討の推移を見つつ、市民の意向も反映できるようにしながら大学と協議したい。

**問** 自転車の放置対策の強化と利用マナーの周知徹底を。民間駐輪場の助成制度を見直し支援策を検討する。

**答** マナー徹底の啓発も展開する。斎藤 範夫 議員

**問** 地域保健福祉計画においては、区レベルのアクションプランを策定し、地域の実情にあった福祉の推進を。

**答** 計画を推進する上で、区毎のアクションプランについて今後検討したい。

### フォーラム仙台



仙台七夕花火大会

**岡本 あき子 議員**

**問** 東西線工事・開通後も七夕前夜の花火大会ができるよう行政のバックアップを。

**答** 引き続き開催できるように関係者と調整する。なお、開通後は場所等の調整が必要。

**問** その他の主な質問事項

子どもが自由に遊べる屋外

### 自由民主党



高岡線バスの増便を

**野田 幸代 議員**

**問** 市民センターが、あまりにも高額な賃料等の販売会場となっている現状に対し、早急に対処すべきと思うがいかがか。

**答** 市民センターは、企業の販売促進会議などでも利用が可能であるが、好ましくない利用もみられるため、今後

### 公明党

**鈴木 広康 議員**

**問** 食物アレルギーを持つ児童に対するこれまでの対策と、今後の方針について伺う。

**答** 保育所や単独調理校では、アレルギー対応メニューの作成や新給食センターへのアレルギー専用室導入の検討などきめ細かな対応に努める。

**問** その他の主な質問事項

脳血管疾患の予防対策を高齢者の健康づくりに。パワ

### 日本共産党

**嵯峨 サダ子 議員**

**問** 少年数学学習推進事業について、宮城県の三十五人学級事業に上乘せし、本市独自で三十人学級に踏み出す努力を強く求める。

**答** これまでの少年数学学習推進事業の教育的効果等の検証を行いながら、学級編成の弾力化について判断したい。

**問** 地下鉄駅での転落事故を防止するホーム可動柵の設置を平成二十二年までの事業計画に追加して取り組むべき。

**答** 可動柵を設置した場合の利用者の流動性の確保や導入経費等の課題を調査研究し、設置の可能性を検討したい。

### 社 民 党

**大槻 正俊 議員**

**問** 空き家(廃屋)、空き地の防災・衛生面の問題に対する一層の取り組みを求める。

**答** 廃屋の実態調査を継続し、火災予防条例等に基づく改善指導等を強化していく。また、関係各局が連携し、効果ある対策に努める。

### や し ろ

**屋代 光一 議員**

**問** 旭ヶ丘に整備する市民センターの温水プールを、小中学校との兼用や防火用水等、多面的に活用してはどうか。

**答** 管理運営上の問題や設計上の制約等、課題も多く、関係部局で研究していく。

**問** 仙台駅前ガス灯の市のガス代負担と効果について。

**答** ガス灯には街路灯としての役割等もあり、その維持経費を市が負担しているが、活用法などについて、地元商店街と話し合いを行う。その他の主な質問事項

旭ヶ丘駅前公共施設整備に際し、地下の廃材撤去を

# 常任委員会 審議の概要

平成16年6月18日開催

## 総務財政委員会

総務局・企画局・財政局その他を所管  
委員長 庄司 俊充  
副委員長 岡本 あき子

**付託された議案番号** (第112・114・119・128号)

**付託議案審査**

付託された五議案は、百二十三号議案、百四十四号議案及び百二十八号議案について異議があり、起立採決の結果賛成多数で、また、残る二議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

**問** 東北文化学園大学に対する補助金交付決定の取消による債権を明確にすべき。

**答** また、大学の継続に向けて市で大学を支えていく考えはあるのか。

**答** 市が債権を有することにより明確にするという観点から、早急に返還命令について措置したい。



東北文化学園 (青葉区)

また、市として極力存続してほしいと願っているが、債務の処理も含め、大学側の具体的な再建策が示されるのを待つしかない。

**付託された議案番号** (第112・117・118・122・124・128号)

**付託議案の質疑項目**

各区的拠点体育館の整備計画及び整備状況について

付託された第四号請願「球場新設に関する件」は全会一致で採択とし、市長に送付してその処理経過及び結果の報告を請求することとした。

## 健康福祉委員会

健康福祉局・市立病院を所管  
委員長 田村 稔  
副委員長 安孫子 雅浩

**付託された議案番号** (第115・128号)

**付託議案審査**

付託された三議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

**問** 健康福祉局からの報告

動物愛護協議会の設置について

**問** 町内会の代表を各区から一名に増やしては。

**答** 町内会の代表一名は連合町内会長会からの推薦であり、広く意見を反映できると考える。また、委員の定員もあり、各方面から広く意見を取り入れるため、一名とした仙台市すこやか子育てプラン第三期行動計画の策定について



急患センターにおける診療開始の遅れについて

その他の質問項目

新規事業である高齢者介護予防地域ケア推進事業と高齢者筋力向上トレーニング事業の推進状況について

**問** 西中田市営住宅の住戸画整理事業の面的整備に密接に関連する路線であることが、都市基盤整備公団法を適用し整備を行うものである。



西中田市営住宅 (太白区)

## 都市整備建設委員会

都市整備局・建設局を所管  
委員長 岡部 恒司  
副委員長 菊地 昭一

**付託された議案番号** (第112・116・121・125・127号)

**付託議案審査**

付託された六議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

**問** 西中田市営住宅の住戸画整理事業の面的整備に密接に関連する路線であることが、都市基盤整備公団法を適用し整備を行うものである。

**答** 政令指定都市の会議等で要望をまとめ、引き続き予算確保に向け働きかけ。

**問** 長町折立線整備事業について、本来本市が管理者と

## 市民教育委員会

市民局・消防局 教育委員会を所管  
委員長 山口 津世子  
副委員長 石川 建治

**付託された議案番号** (第112・117・118・122・124・128号)

**付託議案審査**

付託された七議案は、百二十三号議案及び百二十八号議案について異議があり、それぞれ起立採決の結果、賛成多数で可決及び承認されるべきものと、また、残る五議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

**問** 新天文台オープン後の苦情、要望を受ける窓口等が必要ではないか。

**答** オープン後、市の担当部署に寄せられた苦情・要望等については、市と事業者との協議や運営協議会の場で、改善事項があれば、市から事業者へ要求していく。



新天文台のイメージ (青葉区錦ヶ丘地区に建設予定)

付託された議案番号

付託された第四号請願「球場新設に関する件」は全会一致で採択とし、市長に送付してその処理経過及び結果の報告を請求することとした。

## 経済環境委員会

環境局・経済局・農業委員会を所管  
委員長 関根 千賀子  
副委員長 花木 則彰

**付託された議案番号** (第120号)

**付託議案審査**

付託された議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

**問** 仙台市ビクターズ産業振興プランについて、来訪者に対するもてなしの心を支援する活動を具体化すべき。

**答** 温泉ホテルや商工会議所等呼びかけながら、もてなしの心を見直し、来訪者に伝えていくことについてプランの中で取り組んでいく。

**問** 仙台市を中心として、県内市町村や東北の他県との連携を強化した広域観光を推進すべきではないか。



「仙台まるごとバス」で利用できる一ぶる仙台

付託された議案番号

付託された議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

**問** 広域観光を目指すという視点のもと、今夏はJR宮城交通等と提携して、「仙台まるごとバス」を発売する。また、フィルムコミッションでは、市内のみならず県内や山形の観光資源を紹介している。今後一層広域観光に効果の上昇の施策を展開する。

## 公営企業委員会

水道局・交通局・ガソ局を所管  
委員長 木村 勝好  
副委員長 高橋 次男

**付託された議案なし**

**ガス局からの報告**

熱量変更作業について

皆様から協力を得て進めている熱量変更作業は、五月末で計画全体の約95%にあたる三十三万一千戸が完了した。十月六日完了予定で、これまでも同様無事故での作業完了を目指し努力する。

**問** 他市のバス車両の更新を含む購入計画は、また、平成十五年度から十九年度までの経営改善計画以降はかなりの台数の更新が必要と見込まれるが、財政計画の面から将来を見通して対応すべき。

**答** 今年度は八台、十七年



環境に優しいCNG (圧縮天然ガス) バス

度は十一台、十八、十九年度は十五台ずつ購入する。それ以降の具体的な計画はまだないが、平成二年度頃に大量に購入した車両が耐用年数を迎え、更新のピークとなるので、少しでも負担を減らすため、前倒して更新予定である。

## 用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

- PF I (注1) (二面三段目 三画一・五・六段目)**  
Private Finance Initiative の略で、公共施設等の建設・維持・運営等を民間の資金・経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。
- BO T方式(注2) (二面三段目 三画一・五・六段目)**  
Build Operate Transfer (建設・運営・譲渡) の略で、PF I事業者が施設を建設し、事業期間にわたり管理・運営を行い、事業期間終了後に公共側に施設を譲渡するPF Iの事業手法のひとつ。
- デイホスピス(注3) (二面六段目)**  
末期がんなどの患者の苦痛や死の恐怖を和らげ、尊厳を保ちながら最期を送れるケアを、在宅で闘病しながら外来で施設に通院して受けるもの。
- パワースタート運動(注4) (二面三段目)**  
要介護度を改善したり、要介護・要支援状態になるのを防ぐため、高齢者向けのトレーニングプログラムを使用して体力を蘇らせる訓練。
- ブックスタート運動(注5) (四画五段目)**  
赤ちゃんの時から絵本を介して言葉と心を育むため、保健センター等の0歳児健診時に赤ちゃんと保護者に絵本等を手渡す運動。
- ビジターズ産業(注6) (五面三段目)**  
来訪者と直接的な接点を持ちながら、集客、移動及び滞在に関する各種商品・サービス、情報を提供する多様な産業群。主に観光関連産業、生活文化・飲食産業、情報サービス支援産業をいう。
- 地域ファンド(注7) (六面六段目)**  
地域でベンチャー企業育成など特定の目的のために拠出する基金。